

## 令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書 【1年目】

P T A名	静岡県立沼津特別支援学校 P T A
学 校 名	静岡県立沼津特別支援学校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input checked="" type="checkbox"/> 小学部 <input checked="" type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	240名

### 1. 使用状況

寄贈物品名	掲示板（ツーウェイボード）、 絵画作品乾燥棚
使用学年及び人数	高等部生徒(110人)
使用頻度	毎日(月に1回程度、定期的に新しい内容を掲示) 週3回(作業学習)、月2～3回(美術)
使用状況	<p>【掲示板】 高等部昇降口の掲示板として、生徒が作成した生徒会のポスターや作業学習の授業の様子や製品バザーの様子についてまとめたもの等を掲示している。月に1回程度、新しい内容にしている。</p> <p>【絵画乾燥棚】 月2～3回の美術の授業で製作した美術作品や週3回の作業学習で作成した手すきの色紙を乾燥するために活用している。</p>
物品の使用による変化や効果	<p>【掲示板】 磁石でも画びょうでも使用できるため、生徒が自分たちで掲示をすることができ、定期的に内容を入れ替え活用している。高等部昇降口に設置させていただいたことで生徒の目に入りやすく、掲示板を見ながら生徒同士で感想を話し合ったり、掲示物を指さしながら教師とやりとりしたりする生徒の姿が見られている。また、来校される方の目にも入り、作品がもちろん本校生徒への理解を深めていただける場となっている。</p> <p>【乾燥棚】 乾燥棚を使用できることで、安定した品質の手すきの色紙をつくることができている。そのため、作業製品の質も向上し、出来上がる製品数も増えた。より良い製品を作ることができるため、生徒の意欲が高まっている。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>【掲示板】 今後も生徒が作品や学習のまとめを掲示し、情報発信したり互いを理解し合ったりする場として活用していきたい。利用希望も多いので、年度初めに活用計画を立ててより有効的に活用できるようにしていきたい。</p> <p>【乾燥棚】 スリムで移動しやすい為、引き続き、美術や作業学習で活用</p>
その他希望や所感など	掲示板、乾燥棚いずれも、生徒が利用しやすく、生徒の意欲的な姿勢につながっていて、大変感謝しております。

## 2. 活用の様子



生徒が作成した作業学習のまとめや生徒会からのお知らせ、作品を掲示している。



作業学習や美術の授業で、生徒が作成した手すきの色紙や美術作品を乾燥する際に活用している。

スリムで移動がしやすいため、美術だけでなく使用されている。